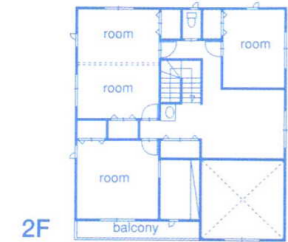


お宅 拝見

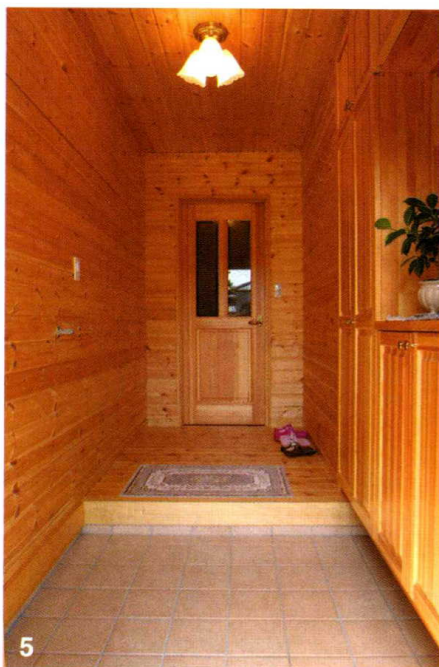
- 工 法: 木造軸組外断熱工法
- 竣 工: 2003年
- 床 面 積: 1F:95.06㎡
2F:76.86㎡

- 取材協力: (株)ソウセイホーム
- T E L: 025-382-0300

● 亀田町 Y邸



15



1.1・2階は吹き抜けで繋がれた大空間。パインとサクラをふんだんに使用した床材。またスポットライトなど照明にもこだわりが感じられます。すべて木で構成されたリビングは自然を感じながら、とてもリラックスできる空間を実現しています。2.あたたかみを感じる色合いの外観。重厚感のあるレンガが良いアクセントになっています。リビングからウッドデッキを通り、芝生の庭へと繋がります。3.琉球畳がモダンな印象を与えます。和のくつろぎと洋のくつろぎが同居したスペースです。4.2階フロアを利用して設けられた書斎。吹き抜けからリビングを見下ろすことができ、ダイナミックな空間に仕上がっています。5.木をふんだんに使用した玄関。自然素材の清潔感と心地良さを感じます。

「子供たちがまだ小さいうちに家を建てたいと思っていました。のびのびと育てたかったですし、たくさん思い出を作ってほしいと思ったからです」とおっしゃるYさんご夫婦は、3人のお子様といっしょに、広い庭にウッドデッキのある素敵な家にお住まいです。

芝生の庭があって、木の温もりが感じられる、冬でも暖かい家に住むのが憧れだったというご主人。「見学会や展示場などいろいろ見て回りましたが、地元で早くから外断熱工法とオール電化住宅を推進し、実績のあったソウセイホームに設計・施工を依頼しました。「一棟一魂」が信条とい

う、新潟の家づくりへ対する社長さんの熱意は素晴らしい。最後まで熱心に、そして完全に納得できるまで説明をしていただきました。プランや商談、現場管理までを直接社長が行うので、スムーズで融通が効き、本当に安心してお任せすることができました。

こだわったという無垢の床材は、パインとサクラを使用。トイレには竹を、2階にはカエデとスギを選びました。吹き抜けのリビングとつながる2階の広いフリースペースは、家族がどこにいても一体感を感じることができるようにとの想いから。また、洗面脱衣室には室内物干しスペースがあり、機能的にも優れたお宅が完成しました。

「ひと冬を過ごしてみて、家中の温度差がなく暖かいというのが、こんなにもいいものかと実感しています」。快適な住宅性能に大いに満足されているご様子です。

外断熱工法が創り出した、
自然のぬくもりを感じる家。

